

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 1 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は、メンバーを拡充するなど幅広い意見を地域住民から伺えるような仕組みはできているが、事業者側からの参加が管理職のみであり、一般職員が地域の方々の生の声を聞く機会が無い。	一般職員が地域住民の生の声を聞く機会を設けることで、より地域に根ざした事業運営をめざす。	一般職員が運営推進会議に必ず1名は参加するように事業者側のメンバー構成を変える。地域住民の考えや意見を参考にしてケアの質の向上を図る。	12ヶ月
2	35	地元消防団とのつながりは、昨年度団員の皆さんに施設状況視察に来所して頂いた程度であり、連携とまではいいえない状況にある。又、近隣住民との付き合いも密とはいえない。	災害対策として地元消防団との連携を深めると共に、近隣住民の協力を得られるように交流を深める。	地元消防団の方々に避難訓練に参加していただくようにする。近隣住民の方々には、グループホーム事業の取り組みを紹介したり、地区活動に積極的に参加したり等のきっかけをつくる。	12ヶ月
3					
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。